

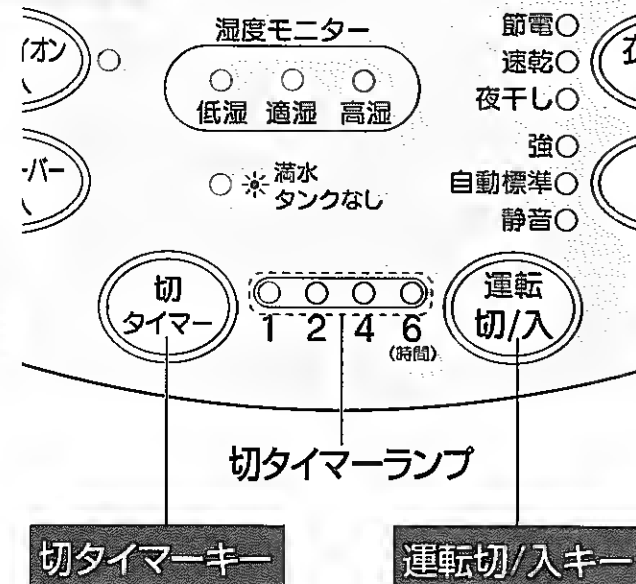
タイマー運転

- ◆運転を自動的に停止する切タイマーです。おやすみやお出かけのときなどに便利です。
- ◆タイマー時間は、1・2・4・6時間から選ぶことができます。

1 「運転切/入」キーを押す

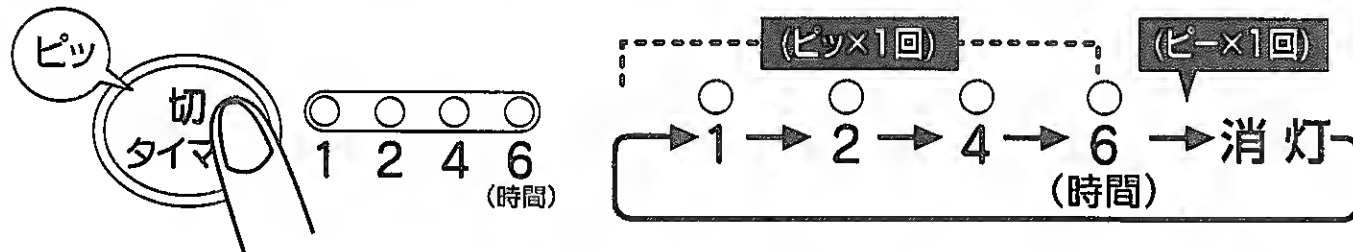


操作部



2 「切タイマー」キーを押し、タイマー時間を設定する

押すたびに、切タイマーランプが次の順序で点灯します。



設定したタイマー時間が経過すると、運転を停止します。

タイマー時間を変えたいとき…「切タイマー」キーを押し、希望の時間に合わせる
※新たに合わせた時間からタイマーが作動します。

タイマー運転を解除し、運転を継続したいとき
…「切タイマー」キーを押し、切タイマーランプを消灯させる

- ◆タンクが満水になったときやタンクをはずしたときは、タイマーが止まりますが、タンクの水を捨てた後、タンクをセットすると再びタイマーが作動します。

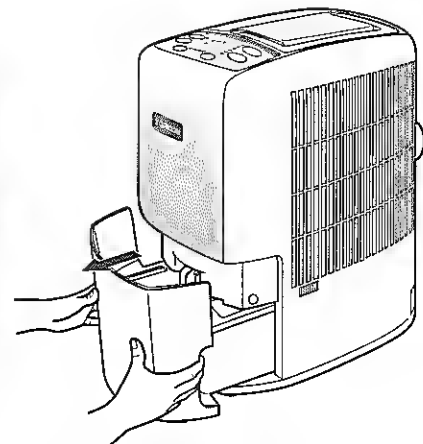
排水のしかた

1 タンクを取り出す

とっ手の両側をもって水がこぼれないように、ゆっくり引き出します。

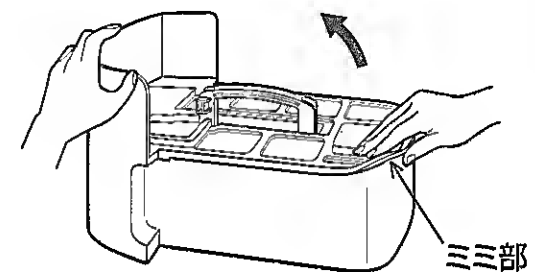
- ◆運転中にタンクをはずすと自動的に運転が停止します。
(ピッ×2回音がして、満水・タンクなしランプが点滅)
停止後、ヒーター部の冷却のため最大3分間送風ファンが作動します。
- ◆タンクの除湿水が満水(約6.0L)になると、自動的に運転が停止します。
(ピッ×2回音がして、満水・タンクなしランプが点滅)
このとき、タンクをはずしても音は鳴りません。満水・タンクなしランプの点滅表示のみです。

※満水時、重さが約7.0kgになります。取り出すときは十分に気をつけてください。



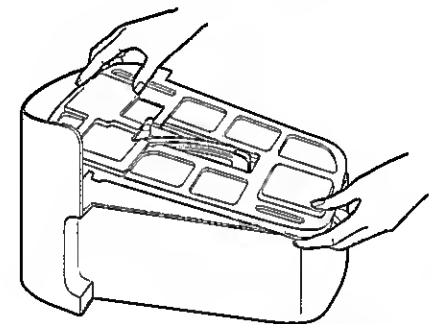
2 タンクカバーをはずし、水を捨てる

タンクカバーを持ち、タンクカバーのミミ部からはずしてください。



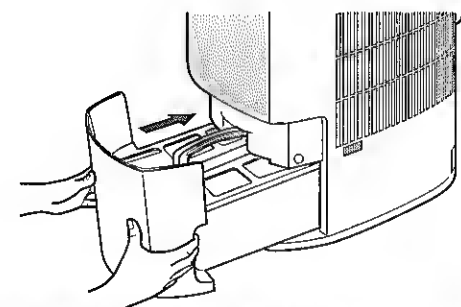
3 タンクにタンクカバーを取りつける

しっかりと確実に取りつけてください。



4 タンクを静かに取りつける

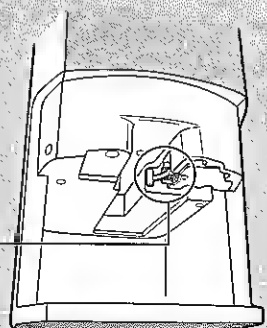
タンクを本体に押し込み、満水・タンクなしランプが消灯したことを確認してください。



ご注意

- タンクカバーは必ずタンクに取りつける
水もれの原因になります。
- タンクを取り出した後、上部手前(右図参照)に触れない
本体内部にたまった水が出てくることがあります。
- 本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨てる
タンク内の水が振動で床などにこぼれることがあります。

ここに触れないで

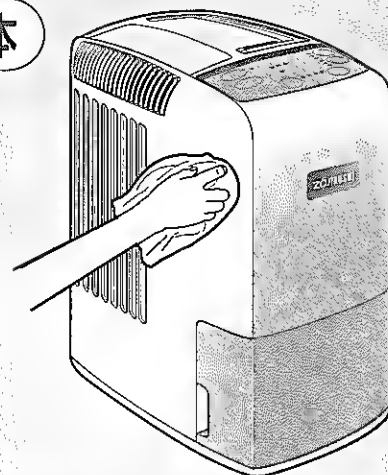


お手入れ

⚠ 警告

お手入れをするときは、「運転切/入」キーを押して運転停止し、約3分経過後ファンが停止してから差込みプラグを抜いて行ってください。

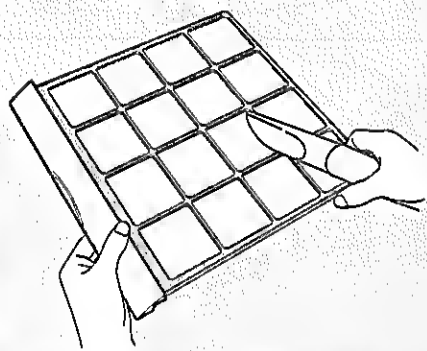
本体



- ① 柔らかい布を中性洗剤をうすめた水に浸し、よくしぼります。
- ② 本体をふきます。
- ③ 乾いた布で水分をよくふき取ってください。

フィルター

(2週間に1回程度)



※フィルターの目詰まりは、除湿能力が低下し、電気代のムダや故障の原因になります。

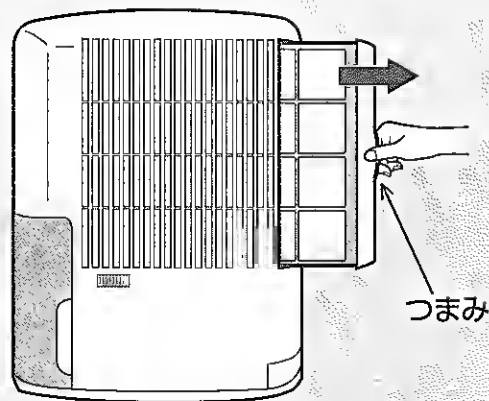
左の図のように掃除機の細いノズルで汚れを吸い取ってください。

●汚れが目立つ場合

- ① 中性洗剤をうすめた水に浸し、汚れを流し出します。
- ② 水道水で洗剤を流し落としてからよく乾燥させます。

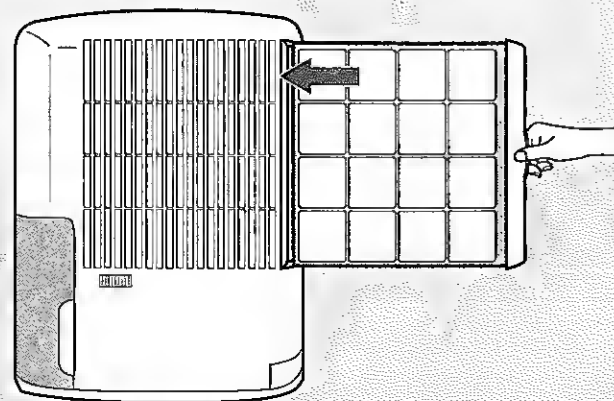
フィルターの取りはずしかた

つまみを手前に引く



フィルターの取り付けかた

つまみを手前にして本体のスリットに差し込む



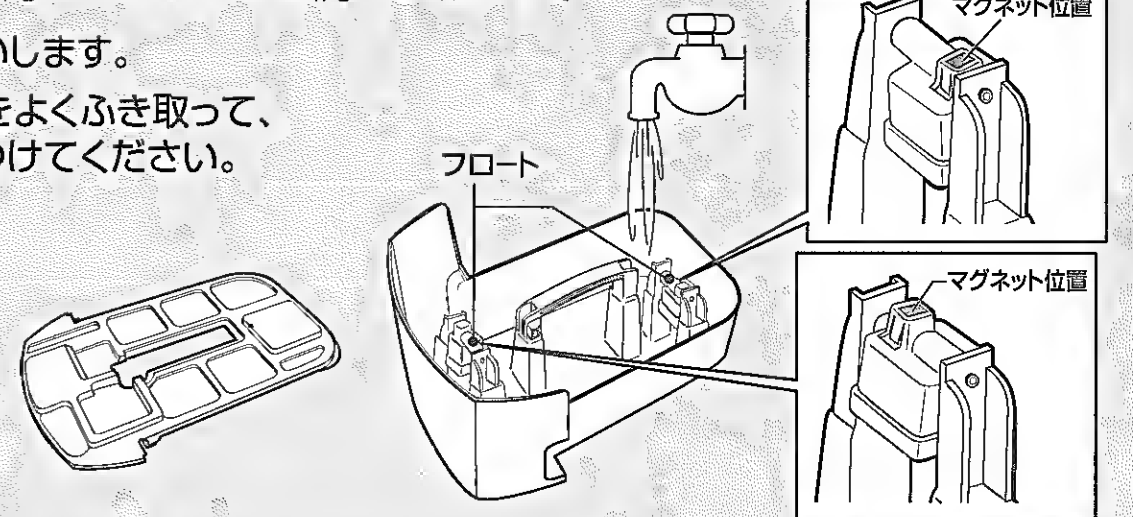
※必ずフィルターをセットしてください。
フィルターをつけずに運転すると、本体内部にほこりがたまり、故障の原因になります。

タンク

タンクカバー

タンクが汚れたら、きれいに洗ってください。

- ① 水洗いします。
- ② 水分をよくふき取って、取りつけてください。



- お手入れ後はタンクを確実に取りつけてください。正しく取り付けないと運転しません。
- タンクに灯油や熱湯を入れないでください。
- フロートは絶対に分解しないでください。(水もれの原因になります)
- フロートは絶対にはずさないでください。はずれていたり、正しく取り付けられていないと運転しません。はずれた時は正しく取りつけてください。

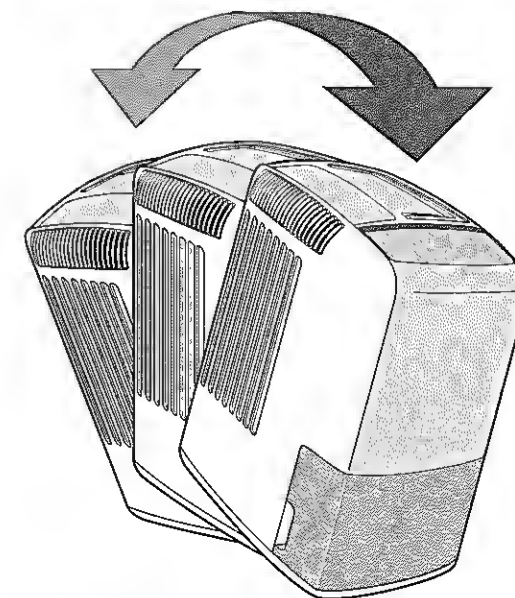
ご注意



- お手入れのときに次のものは使わないでください。
 - 40℃以上の湯
 - 揮発性のもの(ベンジン、シンナー)、みがき粉など
- タンク・タンクカバー・フィルターなどを食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れないでください。

長期間ご使用にならないとき

- 1 差込みプラグを抜きます。
- 2 タンクの水を捨てた後、タンクを再びつけて本体を前後に数回傾けます。
- 3 水が落ちきってから再びタンクの水を捨てます。
- 4 フィルターを掃除します。
- 5 半日ほど自然乾燥させます。
- 6 ほこりが入らないようにポリ袋をかぶせて保管します。



故障かなと思ったとき

操作部にこんな表示が出たら…(異常表示) ◆対処しても、繰り返し表示が出るときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

表示	原因	処置
	転倒異常です ◆不安定な設置をしていませんか。 ◆本体を倒していませんか。	①差込みプラグを抜く ②安定した台の上のにのせる ③差込みプラグを差し込む ④「運転切/入」キーを押す
表示	原因	処置
	温度異常です ◆押し入れの中など狭い場所で使っていませんか。 ◆使用温度範囲(1~40℃)以外で使用していませんか。	①差込みプラグを抜く ②設置場所を変更する ③本体が冷めるまでおく ④差込みプラグを差し込む ⑤「運転切/入」キーを押す

※これらの原因以外で異常表示をした場合はお買い上げの販売店へご連絡ください。

こんなとき	調べるところ
運転しない	◆差込みプラグがはずれていませんか。 ◆満水・タンクなしランプが点滅していませんか。 (タンクが満水になっていませんか、タンクは正しく入っていますか) ◆フロートに異物が付着していませんか。 ◆フロートが正しく取り付けられていますか。
運転しない (運転途中で電源が切れた場合)	◆運転開始後24時間が経過していませんか。 (安全のため、24時間が経過すると運転を停止します) ◆衣類乾燥運転で運転していませんか。 (衣類乾燥運転で運転をした場合、衣類の乾燥を判断して自動的に運転を停止します)
温風が出ない	◆運転開始後3分以上経過していますか。 (約3分間は、送風ファンのみ作動しています) ◆自動標準コースで運転していませんか。 (自動標準の場合、湿度50%を下回るとヒーターへの通電を止め送風運転になります) ◆湿度の低い場所で使用していませんか。 (湿度30%以下の場合ヒーターへの通電を止め、送風運転になります) ◆本体付近の温度が上がっていませんか。 (安全のため送風運転になります)
タンクに水がたまらない (除湿量が少ない)	◆フィルターが目詰まりしていませんか。 ◆吸込口や吹出口がふさがっていませんか。 ◆部屋の温度・湿度が低くありませんか。
音がうるさい	◆フィルターが目詰まりしていませんか。 ◆本体の置きかたが悪く、がたついていませんか。 ◆床が不安定ではありませんか。

こんなとき	調べるところ
水がもれる	◆本体を傾けたり、倒したりしていませんか。 ◆フロートに異物が付着していませんか。 ◆フロートが正しく取り付けられていますか。 ◆タンクカバーが正しく取り付けられていますか。
運転停止しても、送風ファンが動いている	◆運転を停止後、3分以上経過していますか。 (停止後、ヒーター部冷却のために最大3分間は送風ファンが作動しています)
においがする においが取れにくい	◆長期保管などで、本体内部ににおいが吸着しているときは、除湿運転/強コースでの運転を2~3時間程度行ってください。 ◆本体やフィルターをお手入れしてください。 ◆使いはじめ吹出口からの風に、甘酢っぱいにおいがすることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。
タンクが本体に入らない	◆フロートが正しく取り付けられていますか。 ◆タンクカバーが正しく取り付けられていますか。
内部で「ジー」と音がする	◆マイナスイオンを発生させるときに出る音です。異常ではありません。
マイナスイオンが出ない 見えない	◆マイナスイオンは見えません。

※いずれの場合にもあてはまらない場合は、お近くの象印製品販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

このような場合でも故障ではありません

症 状	原 因
除湿乾燥機を使用すると部屋の温度が上がる 本体が熱くなる	ゼオライト方式はヒーターの熱を利用しているため、運転中は吹出口より温風が出ます。従って、部屋の温度が少し上昇します。また、本体の上部など少し熱くなる部分がありますが、いずれも異常ではありません。
運転を開始してからタンクに水が落ち始めるまで時間がかかる	使用状況によっては30分以上かかる場合もありますが故障ではありません。

仕様

型 名	RV-GA100					
電 源	交流100V 50／60Hz					
定格除湿能力(50／60Hz)※1	除 湿			衣類乾燥		
	強	自動標準	静 音	速 乾	節 電	夜干し
	9.6/10.0 L/日	5.7/6.0 L/日	2.7/3.0 L/日	9.6/10.0 L/日	2.9/3.2 L/日	2.7/3.0 L/日
定格消費電力(50／60Hz)※2	782／782 W					
平均消費電力(50／60Hz)※3	782/782 W	505/503 W	306/301 W	782/782 W	322/322 W	306/301 W
運 転 音 (50／60Hz)	50/49 dB	46/45 dB	34/34 dB	50/49 dB	50/49 dB	34/34 dB
除湿可能面積の目安※4	50Hz 12～18～24畳(20～30～40m ²)(木造住宅～プレハブ住宅～コンクリート住宅) 60Hz 13～19～25畳(21～32～42m ²)(木造住宅～プレハブ住宅～コンクリート住宅)					
排 水 タ ン ク 容 量	約6.0L(自動停止容量)					
製 品 質 量	約8.8 kg					
製 品 寸 法	幅約25.5×奥行き約40×高さ約51 (cm)					
電 源 コ ー ド	1.5m					

- ※1 定格除湿能力は、室温27℃、相対湿度60%を維持した部屋で1日連続運転した時の除湿量です。
※2 定格消費電力は運転中の最大の消費電力を表示しています。
また、運転を停止しても、差込みプラグが差し込まれていると約0.6Wの電力を消費します。
※3 平均消費電力は、室温27℃湿度60%を維持した部屋で運転した場合です。
※4 除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

アフターサービス

1 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3 修理をお申しつけされるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる商品は、ご要望により有料修理いたします。

4 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

【技術料】は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

【部品代】は、修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSの方はこちらへ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

ホームページのご案内

●消耗品・部品のご購入専用ページ <http://www.zojirushi-fresco.com/>

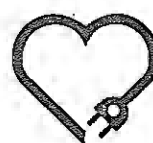
便利メモ

■お買上げ日 ■販売店名

おぼえのため、記入されると、
便利です。

年 月 日 TEL. ()

愛情点検



長年ご使用の除湿乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか

- ◆キーを押しても運転しないことがある
- ◆コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ◆運転中に、焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
- ◆本体から水がもれる
- ◆その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、キーを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。